

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 30 日作成)

委員会名	建築論・建築意匠小委員会	主 査 名：前田忠直
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：陣内秀信
設 置 期 間	2001 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	2003 ~ 4 年 「建築論の現在」連続セミナー，第 2 クールの企画・開催 (2 ~ 3 回) 「建築論・建築意匠事典 (仮題)」の企画編集	
委員構成 (委員名 (所属))	小委員会：12 名 主査：前田忠直 (京都大学)，幹事：岸田省吾 (東京大学)，崔康勲 (法政大学) WG (建築論・建築意匠事典)：10 名 主査：小林克弘 (東京都立大学)，西垣安比古 (京都大学)，田路貴浩 (明治大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築論・建築意匠事典 WG：出版に向けての企画・編集作業をおこなう。	
2003 年度予算	230,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	<p>1) 小委員会の開催 2003 ~ 4 年度活動についての議論がなされた。 建築論事典の企画・編集の中間報告 於) 自由学園明日館・会議室 (開催日：2003 年 6 月 28 日)</p> <p>2) 5 回「建築論の現在」連続セミナーの開催 於) 自由学園明日館・講堂 主題：「建築歴史意匠の可能性」—ライト，コルビュジエ，カーン，そして大江宏 パネリスト：三沢宏，富永謙，前田忠直，林一馬 (開催日：2003 年 6 月 28 日，参加人数：80 人)</p> <p>3) 第 6 回「建築論の現在」連続セミナーの開催 於) 明治大学リバティタワー 主題：歴史・意匠・批評のロゴス，神代雄一郎のアクチュアリティ パネリスト：磯崎新，山口廣 (開催日：2003 年 11 月 29 日，参加人数：230 人)</p>
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>1) 「建築論の現在」連続セミナーについて：各パネラーによる学術講演のあと，パネリストと本小委員会委員との活発な質疑応答があり，また多数の若い聴衆参加を得て，学術的意義と社会的貢献があった。 (セミナーについては，学会ホームページで予告あり)</p> <p>2) 「建築論・建築意匠事典」の編集作業について： 小委員会委員からの収録語彙アンケートの整理作業。編集方針に基づき，収録語彙の分類と選定を終える。執筆者への依頼へ向けて，継続作業中である。</p>
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>連続セミナーについては，十分な成果があったといえる。 「建築論・建築意匠事典」の編集については，目的達成に向けて継続中である。</p>
その他評価すべき事項	特になし。